

令和8年度岡山市立北公民館主催講座

猛暑、酷暑、そして豪雨

—どうする私たち—

毎夏、国内各地で記録的な暑さが続きます。岡山県内でも昨夏、高梁市や真庭市で40度超えを記録しました。気象庁は4月、気温40度を超える日を「酷暑日」と命名することを決めました。

また、梅雨末期には、平成30年の西日本豪雨のような豪雨被害が毎年のように繰り返されています。気象庁は、5月29日から新たな防災気象情報の運用を開始します。

進む地球温暖化。この機会に、私たちにできることや、新たな防災気象情報について学んでみませんか。

日時 6月29日(月) 午後1時半～3時

場所 北公民館第1、2研修室

講師 岡山地方気象台調査官 堀川 和久さん

演題 地球温暖化で変わる天気と、新しい防災気象情報のポイント — 「今まで大丈夫だった」は、通じない —

参加費 無料 定員 50人

受講申し込みは、**6月1日**(月)9時半より北公民館窓口または電話で受け付けます。問い合わせ 岡山市立北公民館 (Tel086-254-4633) まで。



切り取り

名前	
住所	
電話番号	